

BV Family 総合カタログ



ユーザビリティを向上し、さらに使いやすく
汎用 CAD システムに追加オプションで専用 CAD に
BV Family は、柔軟に変化します

四半世紀の歴史が生み出したのは 多くのユーザーとともに創り上げた究極の CAD シリーズ

四半世紀の蓄積と経験の粋を集め、BV Family は、建築・製造・設備・土木などさまざまな業種において利用されてまいりました。

しかしながら、汎用CAD は決して特別なものではありません。
多くの人に利用いただいて、多くの分野で活躍してこそ良質なものと考えます。

BV Family は、ユーザーの特有のニーズを集約して改良を重ねていった結果、
多彩で柔軟な製図機能と優れた操作性を兼ね備えた 汎用CAD となりました。
さらに専用的な作業に対しては 機能拡張のためのオプションを用意しました。

作業や用途に合わせて BV Family の充実のラインナップから最適な製品をお選びください。



BV Family ラインナップ



BV FILE /Raster

全てのオプション機能を追加することが可能なハイグレードモデル。
ラスターオプションを搭載することで、さらに強力なラスター編集を実現します。



BV CAD

スタンダードモデル。コマンドメニューのカスタマイズ機能や各種図面ファイルの一括変換機能を標準装備。
さらに、業務に合ったオプション機能を組み合わせることにより大幅な効率化が図れます。



BV CAD/RS Civil

土木・建設業向けに特化したモデル。測量データの取り込みや各種専用機能を標準装備。
電子納品対策としてのCAD製図基準チェック機能や自動修正機能により大幅な効率化が図れます。



BV CAD/LT

コストパフォーマンスに優れたライトモデル。
機能を限定しておりますが、低コストで導入いただけます。

BV Family は、各種業務の専用的な作業に対して豊富なオプションを取り揃えております。
これらのオプションを装備することで専用CAD として利用いただけます。

BV Family オプション ラインナップ

ラスター編集関連

	ラスター オプション	 7
---	------------	---------

土木・建設・設計業関連

	土木 オプション	 9
	CAD製図基準アシストT2 オプション	 11
	完成平面図作成支援 オプション	 12
	車両走行軌跡図作成 オプション	 12
	GIS ファイル入出力 オプション	 13
	線形塗り オプション	 13
	概略道路設計 オプション	 13

PDF関連

	PDF入力 オプション	 14
	PDF出力 オプション	 14

鉄骨・鉄鋼業関連

	鉄骨 オプション	 14
	JIS鉄鋼 オプション	 14

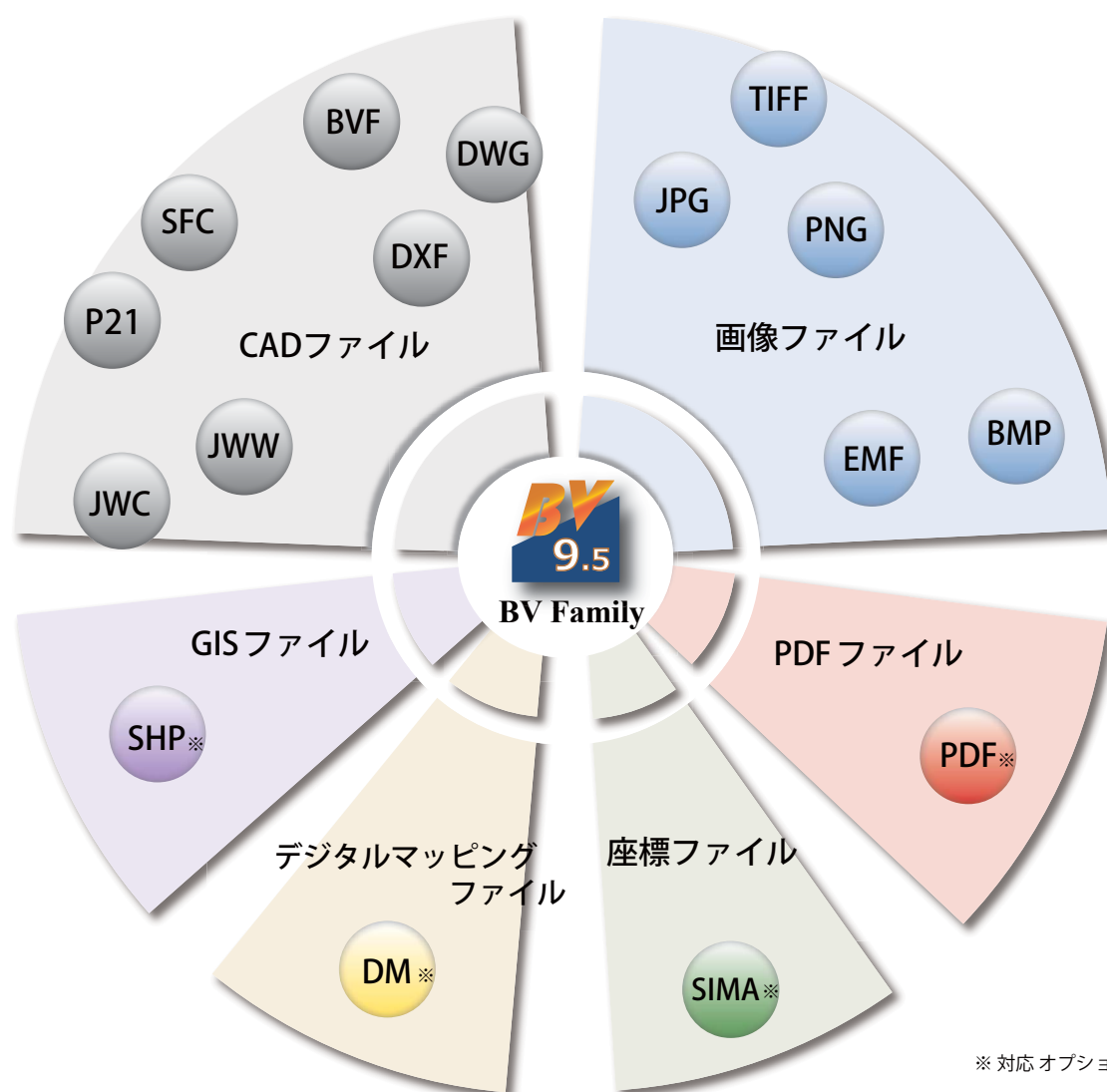
あらゆるファイルとの互換性を高めたファイル入出力機能 正確なデータ交換は、確実に業務をつなぐ

多くのファイルに対応するCADシステムは今日では当たり前のものになってきました。
しかしながら、日常の業務において、データ互換に悩まされるケースは少なくありません。
「正確なデータ交換を実現して、より確実に、よりスピーディーに業務を遂行する...」
BV Family はこれをテーマにあらゆるファイルとの互換性を高める開発を続けております。
流通するファイルフォーマットに多いDWG/DXFや、電子納品用ファイルフォーマットのSXFに対応のほか
PDFの対応により、CADシステムを持たない相手とのデータ交換までも実現しました。

ファイル入出力機能

FILE CAD RS LT

業界唯一の図面データ解析エンジンにより、各種CADデータをはじめ、PDFファイル、画像ファイル、GISファイル、測量データファイル等の多種多様なデータファイルを高い互換性で高速・高精度に処理します。BV Family は、さまざまなシステムと幅広いデータ交換を実現します。



進化は止まらない 操作性・機能性の追求を続けるハイパフォーマンス CAD

大容量データの高速処理と多彩で柔軟な作図機能が、JW_CADライクな親しみやすいドローイング環境の下で見事に調和しました。自由に製図環境をカスタマイズできる「ユーザーファンクションウィザード」と、日本人の感覚を細部まで分析して構築した体感的「日本語メニュー」は BV Family の大きな特徴です。

SXF Ver.3.1 対応

FILE CAD RS LT

SXF Ver.3.1に対応しています。図面の表現力のアップによりデータ交換がさらに容易に行えます。

画像保持

SXF Ver.2では不可能であったラスターデータの複数枚保持やJPEGデータ保持に対応しています。



表題欄

SXF Ver.3.0より表題欄は文字データだけではなく図面管理情報も保持します。SXF Ver.3.1/3.0に対応した表題欄の作成や修正を行うことが可能です。

①図面枠・表題欄新規作成

表題欄の作成のほか図面枠の自動作成も行います。



②表題欄形式の作成

図面に描かれている表題欄を元に SXF Ver.3.1 の仕様に基づいたオリジナルの表題欄形式を作成することが可能です。



③表題欄の編集

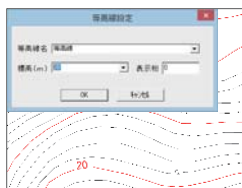
事業名や工事名など各項目を複数行にわたり入力することができます。

属性設定

SXF Ver.3.1に準拠した属性情報を定義することができます。また複数の属性を持たせた場合、用途別にその属性のグループ分けも可能です。

等高線

SXF Ver.3.1に準拠した等高線の属性を定義することができます。



一括変換

FILE CAD RS

複数選択した図面ファイルを指定ファイル形式へ一括変換します。



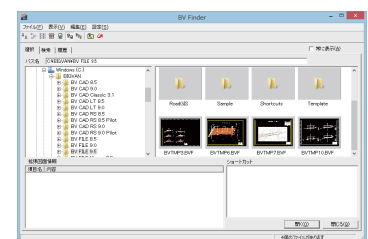
DXF	DXF
DWG	DWG
JWC	JWC
JWW	JWW
SFC	SFC
P21	P21
BVF	BVF
	TIFF※

※ CAD RS は除く。

ファインダー

FILE CAD RS LT

BV Finderダイアログボックスでは、コンピュータのフォルダ階層と、選択したフォルダやファイルの一覧を同時に表示できます。



外部入出力

FILE CAD RS LT

従来の入力・出力方法を一新して、互換性がアップしました。また、By Layerの入出力の対応により、データ交換がさらに容易になりました。

DWG・DXF

入力：AutoCAD2013形式 (AutoCAD 2014) に対応しました。さらにラスターの読み込みも可能です。

出力：AutoCAD2013形式 (AutoCAD 2014) に対応しました。これにより画像、ラスターデータ、線幅、直線寸法属性を保持したデータ交換が行えます。

JWW・JWC

JWW Ver.7形式の入出力に対応しました。画像データの入出力も可能です。

SXF

SXF Ver.3.1に対応しました。OCF検定認証取得済みです。

JW ライクな操作

FILE CAD RS LT

JW_CADライクなマウスの操作性を持っています。中心移動、マウスを移動せずに指を放すと、指示した位置を作図範囲の中心として表示します。



ユーザビリティを追及 より使いやすくなった作図・編集機能

レイヤ

FILE CAD RS LT

図面の階層を管理しやすいよう様々な工夫を施しております。

一覧操作

レイヤにペン種を設定することで、レイヤ依存モードでレイヤ設定通りに作図できます。



分割表示

レイヤ分割画面で複数レイヤを選択して表示状態や削除等の変更ができます。

要素数一覧

各レイヤに属する直線や円弧、塗り図形、折れ線、ハッチング、グループ/属性等の要素数が一目で判断できます。

表作成 (Excel連携)

FILE CAD RS LT

Excelライクで簡単に表作成が行えます。Excelで作成した表を読み込み、表要素として編集できます。また、要素ごとに配置するレイヤを指定することも可能です。

材料表	名称	規格寸法	単位	数量
1	1234567890		個	10.5
2	基礎エンタート	ssk-110kg/㎡	m ²	0.025
3	基礎エンタート		m ²	4.1
4	敷モルタル	103	m ²	0.006
5	基礎材		m ³	0.015



材料表	名称	規格寸法	単位	数量
1	1234567890		個	10.5
2	基礎エンタート	ssk-110kg/㎡	m ²	0.025
3	基礎エンタート		m ²	4.1
4	敷モルタル	103	m ²	0.006
5	基礎材		m ³	0.015

ラスター編集

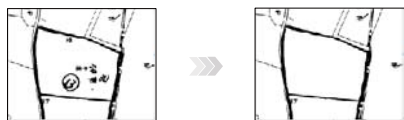
FILE CAD RS LT

紙図面のスキャンによる画像ファイル (TIFF) を取り込み、任意のサイズで配置したりベクター変換 (CAD化) を行います。マルチTIFFにも対応しています。

塗り

※ RS LT は除く。

ラスターデータをデータ色または背景色で塗ることができます。



補正

※ RS LT は除く。

ラスター上の点群を測量座標群に合わせてラスターを補正 (変形) もできます。



ベクター化

※ CAD LT は除く。

ラスターデータをCADデータ (ベクターデータ) に一括変換する機能です。図面に合わせて境界線幅の設定や円認識・歪補正・ゴミ取りなどのパラメータ設定により変換精度の調整も可能です。

ラスター化

※ CAD RS LT は除く。

図面用紙全体、または一部分をラスター化します。

仮想ラスター

※ CAD RS LT は除く。

図面上のラスターデータを仮想化して設定された拡大率により表示・非表示を切り替えることができます。この機能により、多くのラスターデータを配置している場合でも表示速度が保たれます。

寸法線

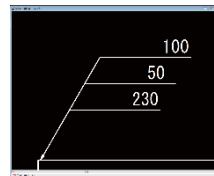
FILE CAD RS LT

通常の寸法線に加え、あらゆる形状の寸法線を用意しております。

多段引出線

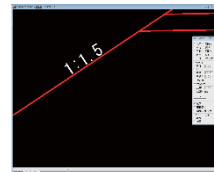
※ LT は除く。

図面上に最大3段までの引出線を描くことができます。



勾配

傾斜面などの勾配に対して「%」と「1:n」で表示することができます。



塗り

FILE CAD RS LT

図面上の任意の範囲や閉図形を自由に塗ることができます。

塗り図形

各種図形を閉図形だけではなく、フリーや円弧、連続線で指定して塗ることができます。また透過を加えたり、背景色をつけたりと設定も豊富です。

ワンタッチ塗り

※ CAD RS LT は除く。

閉図形内を指示するだけで、閉図形をワンタッチで塗ることができます。

ハッチング

ハッチングするパターンを自由に作成したり、シンボル図形でハッチングすることが可能です。

朱書き

FILE CAD RS LT

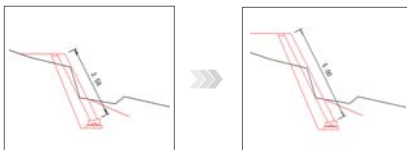
図面に朱書き入れを施すことができます。管理において変更・修正箇所等を明確に直接的に指示することができます。



伸縮図形

FILE CAD RS LT

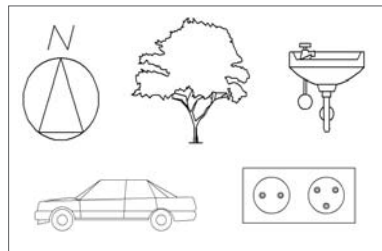
登録した図形の寸法値を入力することで複雑な図形も自動作図します。さらに、回転や反転して配置することも可能です。



シンボル

FILE CAD RS LT

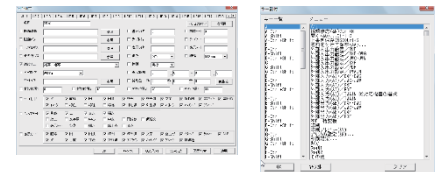
図面作成で利用できるシンボル図形を多数用意しております。また、作成された図形を任意でシンボル図形として登録することも可能です。



カスタマイズ

FILE CAD RS

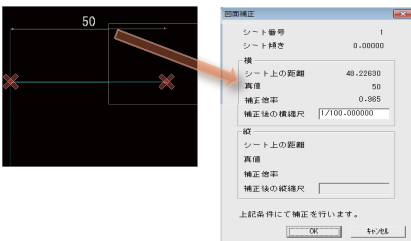
ユーザーファンクションキーに利用頻度の高いコマンドを割り当てたり、キーボードのキーにも機能を割り当てることができます。



図面補正

FILE CAD RS LT

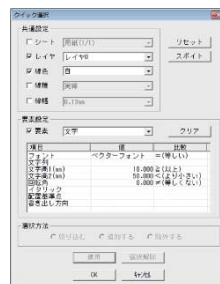
2点間の正しい距離を指定することで、図面全体を正しい縮尺に自動計算します。縮尺が正しくない図面を扱う場合に便利な機能です。



クイック選択

FILE CAD RS LT

要素選択を行う各編集コマンドからこの機能を起動できます。選択条件を詳細に絞り込むことで条件に一致した要素を一括で選択・除外することができます。多種の要素が多く重なっている図面において、効率よく要素の抽出や選択ができます。



マクロ属性付け

FILE CAD

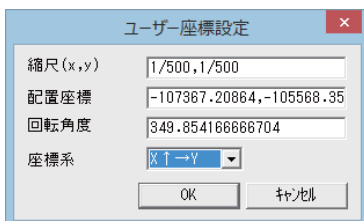
BV Familyではマクロ属性付けの機能を用いて、図面上の特定データ（塗図形またはビットマップデータ）に対して、他のアプリケーションとリンクさせることができます。簡易GISの構築にも応用いただけます。



座標設定

FILE CAD RS LT

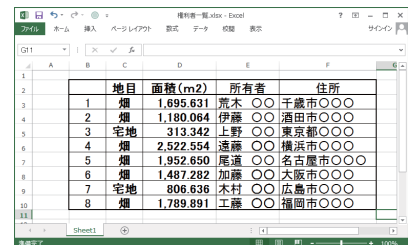
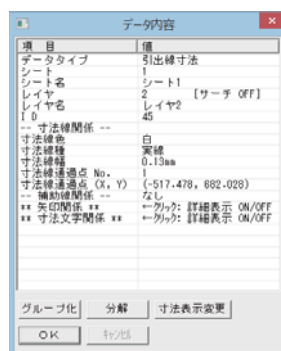
数学座標系その他、測量座標系の設定や傾きの設定が容易に行えます。指定した座標値を元に点や線を作図することができます。



演算

FILE CAD RS LT

要素のデータ内容の他、2点間距離や2線間距離、円周、道のり、面積、角度等を算出します。面積においては、ha（ヘクタール）の表示にも対応しております。



スキャナーで取り込んだ地図や紙図面をベースに製図 電子化の時代を迎えた今、ラスターデータを扱う業務は増していく

高性能ラスターエンジンを搭載した BV Family のラスターオプションは
これまで以上に高速なラスター編集処理を可能にしました。
ラスターデータを「快速」に「自由」に扱うことができます。

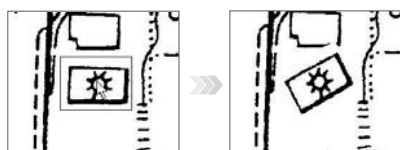
スキャナーで取り込んだ紙図面を参照して作図する場合にも
ラスターのスナップ機能を有効にすれば効率よくトレーシングを進めることができます。
これから増々、2次利用が可能な CAD データとして図面管理することが求められてきます。

多彩で高度なラスター編集機能が図面の電子化の概念を変えていきます。

ラスター オプション

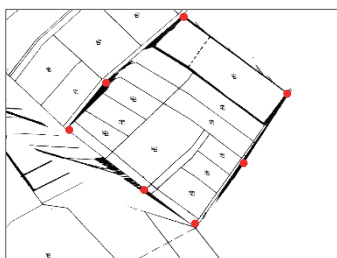
回転

指定した範囲のラスターを回転させます。



多点間補正

ラスター上で指定した補正元の点群が、補正先の点群に合うようにラスターを補正（変形）します。



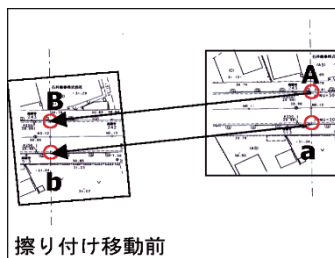
(アフィン変換の例)

ゴミ取り／穴埋め

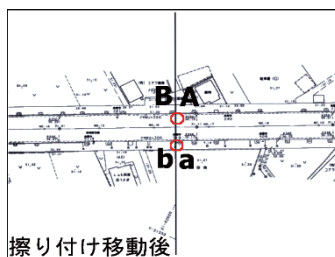
スキャン時に発生した細かいドットなどのゴミを
削除します。また、データ色の範囲の中に発生し
た穴についても、穴埋めの大きさをミリ単位また
はマウス2点間長さ指定で穴埋めします。

擦り付け合成

異なるラスターデータ同士をそれぞれ2点ずつ指
示するだけで、一つのラスターとして擦り付け合
わせることができます。擦り付ける側に合わせて
回転・座標補正・サイズ変更は自動処理されます。
また、ラスターデータのスナップが可能のため、
的確に端点を指示することができます。
カラーラスターにも対応しています。



擦り付け移動前



擦り付け移動後

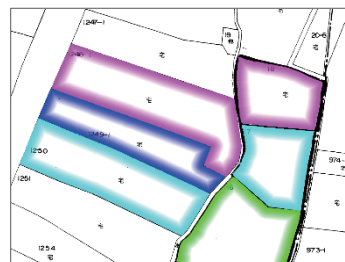
閉領域塗り

ラスターの閉領域内を指示することで領域を自動
的に着色します。都市計画図やハザードマップな
ど様々な用途で利用できます。これにより、任意
で領域を指定するよりも圧倒的に作業効率がよく
なります。



グラデーション塗り

ラスターの閉領域または指定領域内をグラデーシ
ョンで塗りつぶします。グラデーションの色や幅
などの設定も可能です。紙図面に直接色塗りする
よりも簡単に綺麗に表現できます。



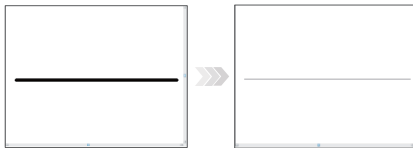
ラスター色変更

カラーラスター（256色）の色を変更することができます。



線幅変更

ペンの線幅に応じてラスターデータの幅を変更します。



解像度変更

ラスターの解像度を変更することでファイルサイズを小さくすることができます。

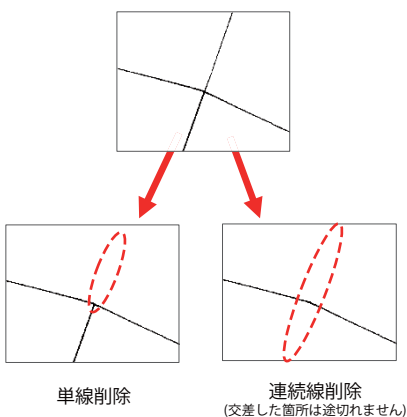
ラスター余白部分削除

ラスターの四辺に余白がある場合に、余白部分だけを削除します。



ラスター線削除

ラスターデータを線分と見なして、削除します。削除方法は単線と連続線です。

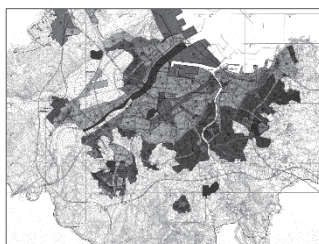
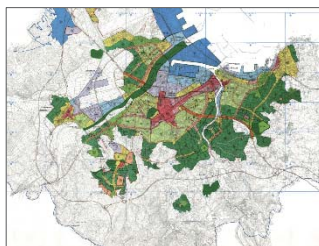


ラスタースナップ／ グレースケール対応

ラスターデータのスナップが可能です。通常のCADデータと同じ感覚で、ラスターデータの端点/交点/線上点をスナップできます。

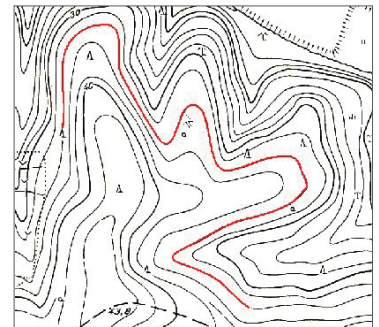
カラー減色

フルカラーを「256色」または「モノクロ」に減色してデータ量を軽減します。



自動トレース

ラスターデータ上でマウス指示すると、その位置のドットを自動的に追尾しながらトレースしてベクターの図形要素を生成します。



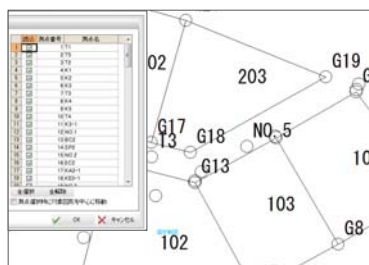
建設・土木・測量に特化した専用コマンドから 直感的な操作性と洗練された土木専用機能

土木・建設業向けに必要な計算機能や専用コマンドを一つのオプションに集約しました。
直感的な操作性と洗練された専用機能により、土木図面の作成を強力に支援します。

土木オプション

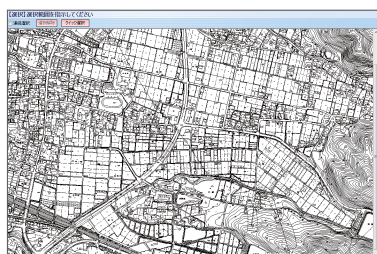
SIMAデータ

SIMAデータの測点、結線、区画データを読み込み、
作図します。



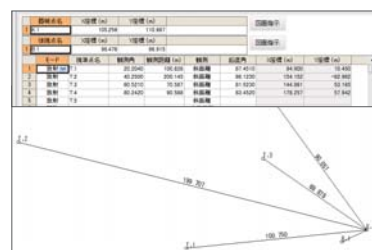
SIMA-DMデータ

SIMA-DMデータの分類コードと図形区分を解析
して、図面上に点・線・注記等を作図します。



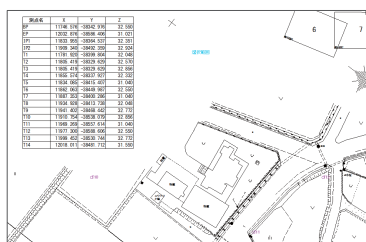
トラバース・逆トラバース

開放、放射のトラバース計算結果より視準線、
測点名等を作図します。また、表配置も可能です。



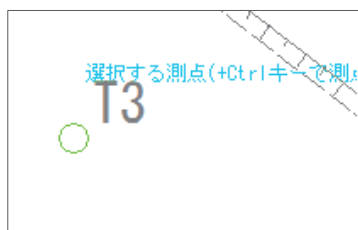
座標一覧

図面上の測点属性が付与された測点を読み取り、座
標一覧表を作図します。



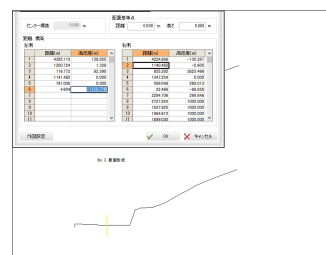
測点変換

図面上の点マーカーを測点に変換します。また、
測点名を図面上から取得することができます。



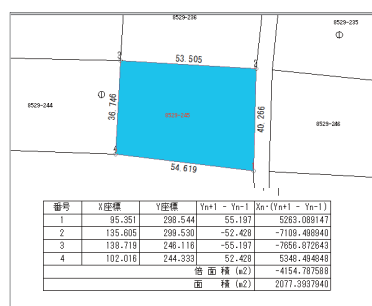
簡易断面

数値入力や高さ情報を持った図面から断面図を
作成します。



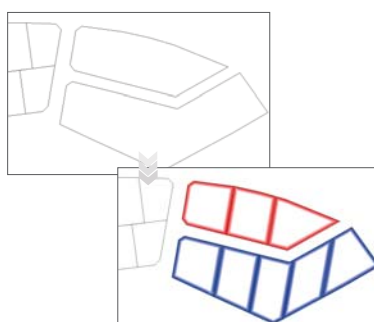
面積計算・集計

三斜法、ヘロン法、座標法で指定領域の面積計算
を行い、面積計算表を作図します。



面積分割

閉合領域を指定された面積や分割数で分割します。
また、分割線や領域の装飾設定も可能です。



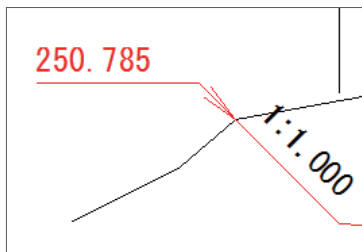
線集計

複数選択した線のタイプ別に長さを集計します。
さらに、図面上に集計表を配置できます。



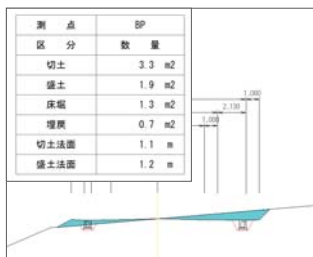
標高配置

横断のDL値を基準に、任意点の標高値を計算し配置します。



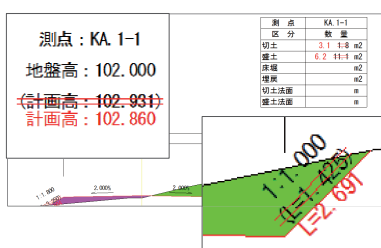
土量計算・集計

横断図から土量計算して、土量表を作成します。
また、土量表から全体の土量を集計します。



赤書き

図面の文字や寸法値に対して、赤書きを加筆することができます。



土木関連図形

土木図面を作図するための記号やハッチングなどを用意しております。

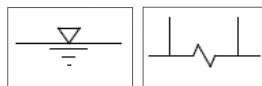
法面記号

現況平面図等における法面記号を指定範囲に自動配置します。



土木図形

水位記号や破断線などの地表面記号を作図することができます。



特殊線

被覆や柵などの特殊線を作図することができます。



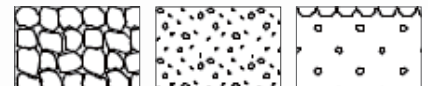
地形記号

地形記号を配置します。傾きや倍率を変更して配置することができます。



土木ハッチング

砕石やコンクリート、被覆など土木向けのハッチングを作図します。



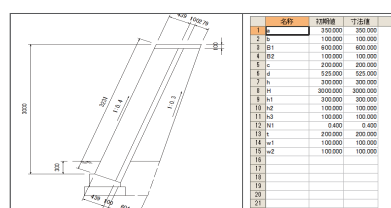
路面標識

停止線や横断歩道、ゼブラゾーンなどの路面標識を配置します。



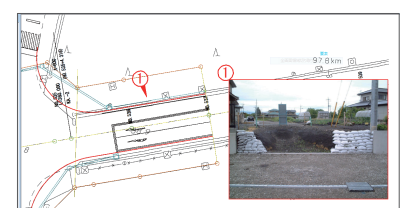
構造物

擁壁や側溝などの構造物の寸法値を指定することにより容易に構造物を作図することができます。



GPS写真配置

位置情報付きの画像ファイルを平面図の撮影位置から引き出して配置します。



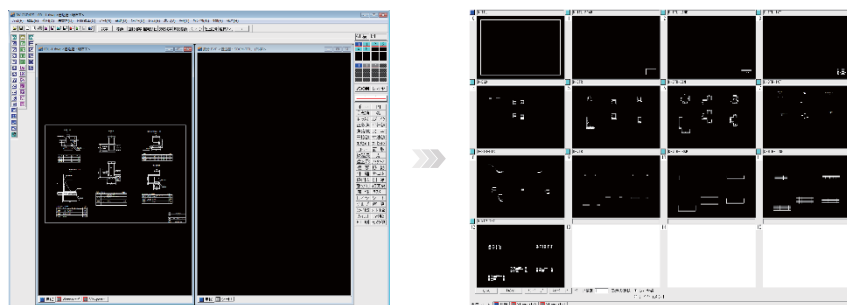
公共事業において欠かせない電子納品 CAD 製図基準の対応が攻略のカギとなる

国土交通省をはじめ各自治体が取り組む電子納品について、いち早く仕様検討を重ねてきました。これまでのノウハウを集約した「CAD製図基準アシストT2」が電子納品を強力にアシストします。

CAD 製図基準アシストT2 オプション

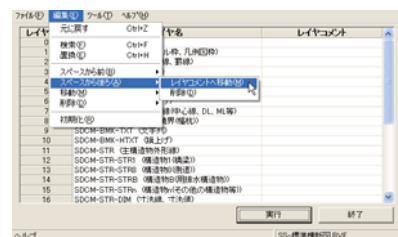
レイヤ振分

既存図面をCAD製図基準（案）に沿ってレイヤ振り分けを行います。



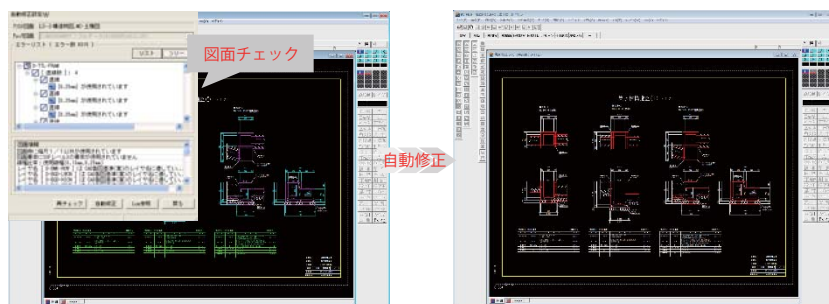
レイヤ編集

CAD製図基準の要領に合わせて任意でレイヤ名を編集することができます。また、レイヤコメントの設定により作業中においてレイヤ管理がしやすくなります。



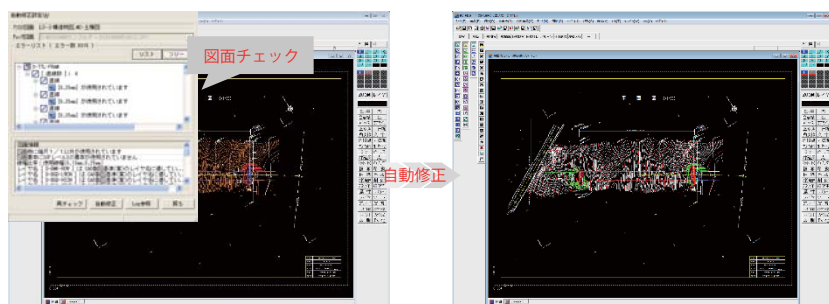
図面チェック／自動修正

CAD製図基準（案）に適合しているか図面をチェックします。エラーがある場合は自動修正が可能です。



エラーのある構造図

適合した構造図



エラーのある平面図

適合した平面図

テンプレート編集

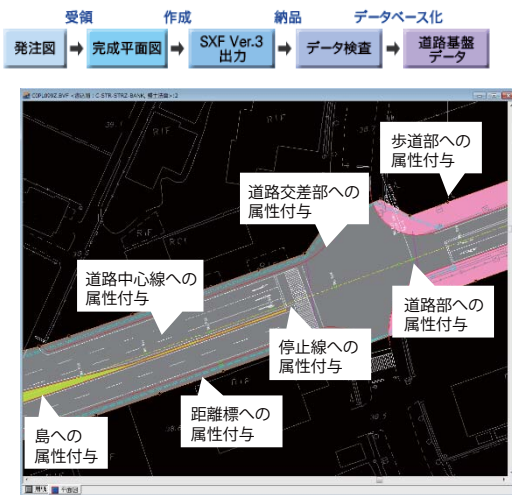
図面チェックやレイヤ振分に利用するテンプレートの編集が可能です。受発注者協議事項の反映や各都道府県等の独自の仕様や基準（案）にも対応できます。



道路平面図情報をスムーズ且つ的確に入力 完成平面図作成支援 オプション

完成平面図

国土交通省策定「道路工事完成図等作成要領」に基づいた完成平面図業務をサポートします。GISとの親和性を考慮したデータ形式 SXF Ver.3 を採用した道路基盤データ交換属性セットに基づいて、距離標・道路中心線・車道部など 30 地物への属性入力や付与に対応しています。座標設定から各種データのチェックまでの一連の作業を実施できます。



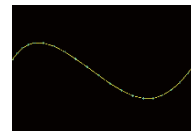
属性付与

データは自動的に所定のレイヤに作図されます。



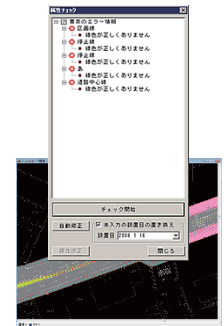
曲線分解

楕円弧・スプライン・クロソイド曲線等を分解します。



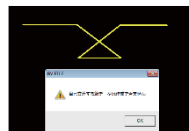
属性チェック

正しく属性が付加されているかチェックします。また、エラーについては自動修正が可能です。



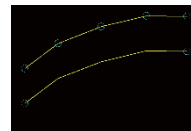
自己交差チェック

自己交差する折れ線に対してエラー表示します。



折れ線結合

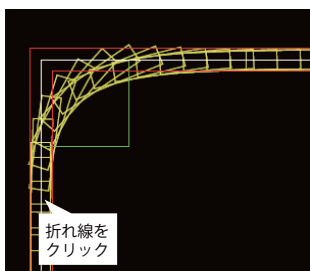
連続した線分を1つの折れ線に結合します。



精細な車両走行軌跡図が現場を左右する 車両走行軌跡図作成 オプション

車両走行軌跡図

自動車技術会発行「JASO 自動車規格 (JASO Z006-92)」に準拠した車両走行軌跡図を作成します。図面上に設定されたルート (折れ線) を選択するだけで、車両走行軌跡図を自動作成します。ルートの移動や変更により軌跡図が更新されますので、複数のパターンから検討することができます。



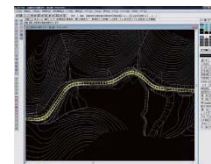
車両諸元マスタ

構造令に準拠した普通自動車・セミトレーラ・ポルトレーラ等を予め登録しております。



APS-K-Win-連携

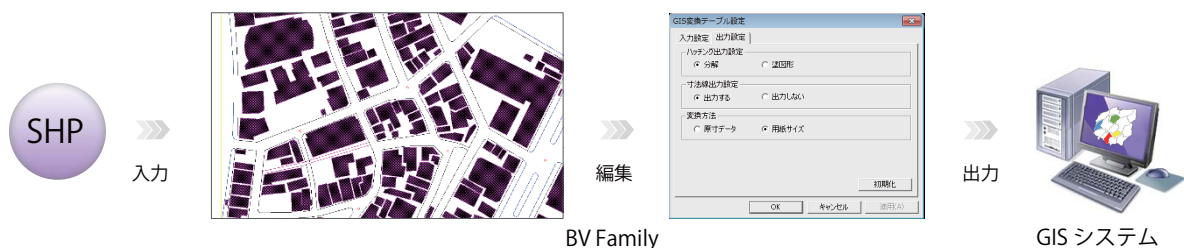
エムティシー社製「車両走行軌跡作図システム APS-K Win」とデータ交換が可能です。



GIS システムとの親和性により作図の枠を超える GIS ファイル入出力 オプション

シェープファイル

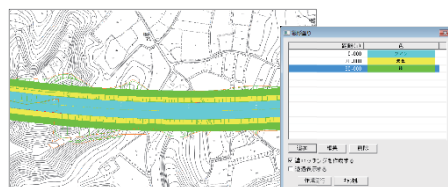
統計・位置属性データベース（GIS）のフォーマットである SHP ファイルの入出力が可能のため、簡易的な編集を BV Family で行うことができます。



森林整備・管理事業における有効機能 線形塗り オプション

線形塗り

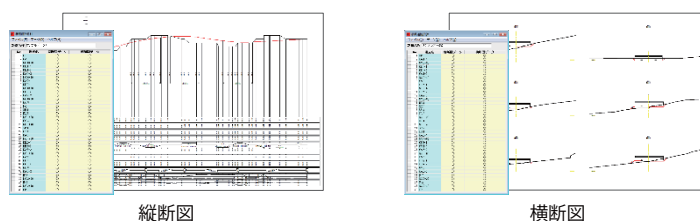
線形要素（直線・折れ線・円弧・クロソイド等）を選択するだけで、線形に色塗りを行います。
森林整備・維持管理事業における伐採面積、植栽面積の管理等、林道周囲の各種面積の算出、ガードレール、安全標識等の数量管理をサポートします。



縦横断データ入力から自動作成 概略道路設計 オプション

縦断面図／横断面図

概略設計向けに縦断データや横断データを入力して、自動的に縦横断計画面を作図することができます。測点、追加距離、VCL、地盤高、計画高、片勾配、拡幅等の設定が可能です。また、平均断面法により概略土量を算出できます。

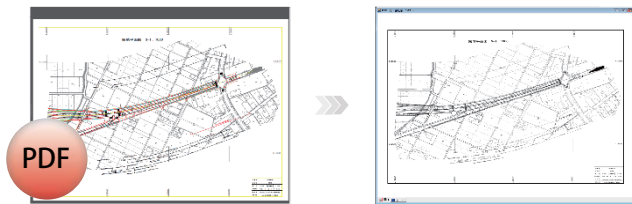


新たな可能性を持つPDFファイルが図面交換の方法を変える

PDF 入力 オプション

PDF 入力

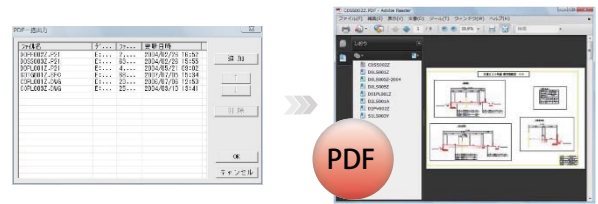
CADソフトなどで出力したPDF図面（ベクターPDF）をCADデータに変換して読むことができます。



PDF 出力 オプション

PDF 出力

複数指定した図面ファイルを一括して一つのPDFファイルとして出力します。図面ファイル毎にしおり付きでレイヤ情報も保持することが可能です。



※「PDF出力オプション」は、Adobe Acrobat 不要です

鉄鋼業向け部品を収録

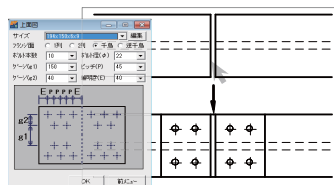
鉄骨 オプション

鉄骨部品

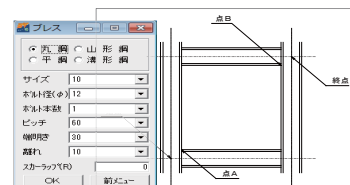
鉄鋼業における梁伏図・軸組図をはじめ、各種鉄骨の寸法を入力して、柱・接合部・ブレースを簡単にスピーディーに作図します。



梁伏図・ピン接合



上面図



ブレース

鋼材の作図をより手軽に

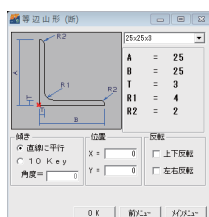
JIS 鉄鋼 オプション

JIS 鉄鋼部品

JIS規格に準拠した各種鋼材を選択して、断面図・側面図を簡単にスピーディーに作図します。



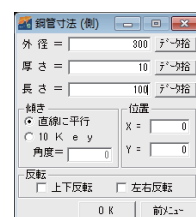
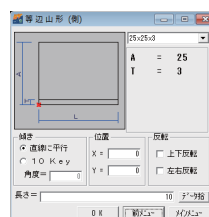
断面図



側面図



鋼管データ

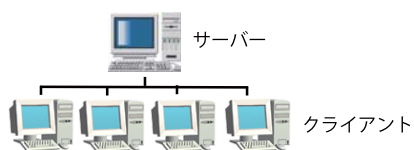


BV Family 製品一覧

製品名称	BV FILE / Raster (オプションセット)	BV FILE / Raster	BV CAD	BV CAD / RS Civil	BV CAD / LT
ラスターオプション	標準搭載	△	—	—	—
土木オプション	標準搭載	△	△	標準搭載	△
CAD製図基準アシストT2オプション	標準搭載	△	△	標準搭載	△
完成平面図作成支援オプション	△	△	—	△	—
車両走行軌跡図作成オプション	△	△	△	△	△
GISファイル入出力オプション	△	△	△	△	△
線形塗りオプション	△	△	△	△	—
概略道路設計オプション	△	△	△	△	△
PDF入力オプション	△	△	△	△	△
PDF出力オプション	標準搭載	△	△	△	△
鉄骨オプション	△	△	△	△	△
JIS鉄鋼オプション	△	△	△	△	△

※ 「△」…オプション搭載可、「—」…オプション搭載不可
 ※ 通常はUSBシステムユニット方式で製品はライセンス管理されます
 ※ 詳しい製品情報や価格については下記までお問い合わせください

ネットワークライセンス 対応



■ 拠点内のネットワーク環境においてサーバーでライセンスを管理します。
 クライアントはシステムユニット不要で契約ライセンス数まで同時に利用いただけます。

サーバー対応OS：Windows Server 2008 / 2008 R2、Windows Server 2012 / 2012 R2

BV ヘルプシステム

操作説明からアフターケアまで、信頼の一貫システムで快適に利用いただくための 保守サービス（有料）です。

BV ヘルプシステム内容：



- サポート専用フリーダイヤル ※1
- サポート専用ページ
- 最新版バージョンアップサービス
- リモートコントロールによる遠隔サポート ※2
- 最新版リビジョンアップサービス
- システムユニット交換（故障時）※2

※1 受付時間 9:00～12:00、13:00～17:30（土曜・日曜・祝日及びビッグバン社が定める休日を除く）
 ※2 BV CAD/RS及びBV CAD/LTは対象外

動作環境

- 対応CPU：Intel Pentium 4以上（推奨Core2Duo以上）
- OS：Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1
- メモリ：32bitOS 1GB以上（推奨2GB以上）、64bitOS 2GB以上（推奨4GB以上）
- ハードディスク：1GB以上
- ディスプレイ：65,536色以上・解像度1280×768以上（推奨1440×900 WXGA+以上）
- その他：CD-ROMドライブ、マウスなどのポインティングデバイス、USBポートが必要、インターネット接続環境（推奨）

Microsoft、Encarta、MSN、および Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
 その他記載されている製品及び会社名は、各社の商標または登録商標です。

開発／販売元：



株式会社 ビッグバン

本社/東京営業所 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-8-12 NKビル9F TEL 03-3851-2227 FAX 03-3851-2228
 名古屋営業所 〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-22 リソナ名古屋ビル5F TEL 052-223-0307 FAX 052-223-0308
 大阪営業所 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町7-25 第5マイタビル402 TEL 06-6385-5101 FAX 06-6385-5102
 福岡営業所 〒830-0047 福岡県久留米市津福本町481-1 BV福岡ビル3F TEL 0942-65-7308 FAX 0942-65-7309
 北陸営業所 〒918-8237 福井県福井市和田東1-1807 ビルズK203 TEL 03-3851-2227 FAX 03-3851-2228

ホームページ <http://www.bigvan.co.jp>

販売代理店